

(別添)

齋藤 伸三 (さいとう しんぞう) (72歳) 略歴

(学 歴)

昭和39年 3月 東京大学工学部原子力工学科卒業
昭和41年 3月 東京大学大学院工学系原子力課程修士課程修了
昭和56年 6月 工学博士 (東京大学)

(職 歴)

昭和41年 4月 日本原子力研究所 入所
昭和41年 8月 東海研究所 動力炉開発部 高速増殖炉設計室
昭和58年 5月 東海研究所 安全性研究センター 安全工学部
反応度安全研究室長
昭和61年 4月 動力炉開発・安全性研究管理部
多目的高温ガス実験炉設計室長
平成 4年 4月 大洗研究所 高温工学試験研究炉開発部長
平成 5年 4月 企画室長
平成 7年 4月 東海研究所 副所長
平成 9年 2月 日本原子力研究所 理事・東海研究所長
平成12年 4月 副理事長
平成14年 8月 理事長
平成15年12月 日本原子力研究所 退任

平成16年 1月 原子力委員会 委員長代理
平成18年12月 原子力委員会 退任

平成19年 2月 財団法人放射線利用振興協会顧問 (非常勤)
至 現在

(公職歴)

原子力安全委員会 専門委員
資源エネルギー庁 総合資源エネルギー調査会 臨時委員 など

(学 会)

平成15～16年 日本原子力学会 会長

(表 彰)

昭和56年 社団法人 日本原子力学会賞・特賞
「原子炉内燃料棒過度挙動可視装置の開発」
昭和58年 文部科学大臣・研究功績者
「原子炉内燃料棒過度挙動可視装置の研究」
平成 7年 社団法人 日本原子力学会賞・原子炉設計賞
「高温工学試験研究炉の設計」
平成 8年 文部科学大臣・原子力安全功労者